

新型コロナウイルス感染症に関する清掃・消毒について

2020年3月16日

◎新型コロナウイルスの感染予防のために

手指の消毒には消毒用アルコールをしますが、身の周りの物の表面の消毒には、多くのご家庭にもある塩素系漂白剤(※)が有効です。よく触る場所を、希釈した塩素系漂白剤でふき取って消毒しましょう。
※次亜塩素酸ナトリウムを含む商品例としては、ハイター、ブリーチ、ピューラックス等があります。

1. 準備

- ・日ごろの整理整頓、ゴミやホコリを取る清掃がまず必要です。
- ・換気しながら行いましょう。
- ・塩素系漂白剤を吸い込んだり、直接手指についたりすることを防ぐため、マスクや手袋、使い捨てのエプロンを着用しましょう。
- ・使用後のマスク等を入れ廃棄するためのビニール袋を準備しましょう。
- ・正しく希釈した消毒液を作ります。作り置きしたものは効果がないため、消毒するたびに作り直しましょう。

☆次亜塩素酸ナトリウムを使用する際は、製品に記載されている用量に希釈してください。

例)濃度5%の製品で作る場合(500MLのペットボトルに半分ぐらい水を入れ次亜塩素酸ナトリウムを加えた後に最後に水を加えて500MLとする)

ドアノブや手すり等・・・0.05% (ペットボトルのキャップ約1杯)

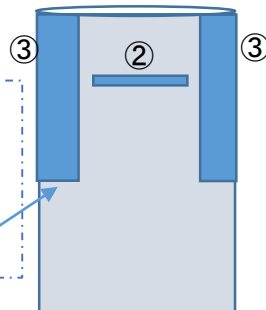
トイレや洗面所等・・・0.1% (ペットボトルのキャップ約2杯)

使い捨てエプロンの作り方・・・左図の色の黒い部分に切込みを入れる

①45リットルのゴミ袋を入れ口を上にして縦に広げる

②上1/4部分に頭を入れる切込みを横に入れる

③両端5cmを真ん中まではさみで縦に切込みを入れて、腰ひもを作る
(横には切り込みを入れず切り離されない)



2. 消毒方法

- ・消毒液を十分に含ませてしぼったペーパータオル等で一方向に拭きます。
- ・金属部位に使用した場合は、10分程度たったら水拭きしてください。
- ・スプレー式ボトルでの噴霧は、ウイルス拡散の可能性があるので、好ましくありません。

3. 消毒場所

- ・手指がよく触れる場所を消毒します。

消毒液	場所・対象	
次亜塩素酸ナトリウム 又は 消毒用エタノール	家庭	【居間・食事部屋・浴室・トイレ等】 水道の蛇口やトイレのレバー、ドアノブ、窓の取手、照明スイッチ、テーブル、いす、電話機、パソコンのキーボード等
	職場・集合住宅	【共有部分】 エレベーター・オートロック・コピー機や電話機のボタン、ドアノブやハンドル、共有のトイレや給水場所の蛇口等

4. 消毒後の注意

- ・消毒が完了したら、手をよく洗いましょう。

八尾市保健所(保健予防課)

電話 072-994-6644 FAX 072-922-4965